

会 社 名 伊藤ハム株式会社
 代表者名 取締役社長 伊藤 正視
 (コード番号 2284 東・大)
 問合せ先 取締役経本部長 藤山 俊行
 (TEL. 0798-66-1181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 5 月 20 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 16 年 3 月期中間業績予想数値の修正(平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 15 年 5 月 20 日発表)	203,000	2,100	300
今回修正予想(B)	201,400	2,500	600
増減額(B-A)	△1,600	400	300
増減率	△0.8	19.0	100.0
前期(平成 14 年 9 月中間期)実績	198,751	2,077	778

2. 16 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正(平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 15 年 5 月 20 日発表)	245,000	4,000	1,400
今回修正予想(B)	239,200	3,400	200
増減額(B-A)	△5,800	△600	△1,200
増減率	△2.4	△15.0	△85.7
前期(平成 14 年 9 月中間期)実績	229,731	1,833	308

3. 修正の理由

当中間期は、前年はBSEの影響を受けた生肉が回復し、また、中元ギフトも好調に推移いたしました。その結果、連結業績は売上高、経常利益ともに前年中間期を上回りましたが、当初見込みには届かず、前回発表予想を下回る見込となりました。

また、採算の悪化していたデパートを担当する販売子会社の立て直しを進め、当期中に 115 名の雇用調整を計画し、中間期末までにほぼ実現しております。これに伴う割増退職金等の退職費用 4 億 5 千 5 百万円及び、退職金制度の変更に伴う適格退職年金終了損 12 億 5 千万円(当初見込み 12 億円)等、特別損益が 16 億 8 千万円の損失となり、当期純利益についても、前回発表予想を下回る見込となりました。

以上の理由から、中間期の業績予想を修正いたします。

なお、通期の業績予想については、現在見直しを行っており、平成 15 年 11 月 20 日の中間決算発表時に公表する予定であります。

以上